6月のしおり

Ｈ２９．６．８
若 葉 幼 稚 園
園長 若林啓介

子ども考

5 月下旬、年長児が登呂の畑にさつま芋の植えつけをしてきました。梅雨の季節を迎えますので生育が楽しみとなりました。新入園児も生活の流れがわかってきて、戸外で気の合う仲間と遊ぶ姿や虫好きの子が植木鉢を動かして虫探しに夢中になっているなど、友達とのかかわりも多くなってきました。

職員室の入口にビニール袋に入ったカラーボールを見つけた３才児のＳくん、

Ｓくん『それ　なに』

「小さいお友達が使うボールだよ」

Ｓくん『あっ　ぼくうさぎ組の時遊んだ』

「遊んでもいいよ」

Ｓくん『もう大きい組だからいいよ』

Ｓくんの小さい頃、一人だけみんなと離れていたり、手をつないで散歩に行こうとすると行きたくないと困らせたり、目が離せない子でした。

こんな会話ができるほど大きくなったなと感じました。

昼食後、３才児５、６人が三輪車を乗り回していました。二輪車の子が追うように片足でけりながら後についていきます。みんな顔を真っ赤にして遊びを楽しんでいました。

乗り物大好きな子ども達、三人乗りの三輪車に年長児が４人乗り。見るとベンチを後ろに乗せ、三人が腰かけていました。子どもの考え出すアイデアに思わず感心してしまいました。

自由な遊びの場では、思い思いの遊びに浸る子どもの姿があります。興味をもって取り組む遊びに新たな発見の学びがあったり、喜びや自信を育てています。また遊びは創造的な営みであるとも言われます。失敗が次への挑戦になって子ど

もの創造力を生み出したり、活動に挑戦する面白さに夢中になるのも子どもです。

≪ 出 生 率 ≫

２０１６年に生まれた日本人の子どもの数は９７万６９７９人です。

（厚生労働省発表）

合計特殊出生率　１、４４

【 一人の女性（１５才～４９才）が生涯に産む子どもの数 】

人口維持に必要とされる２、０７に遠く及ばず、 人口減に歯止めがかからない状況です。

安部政権は５０年後の人口１億人維持を目指し、 ２０２０年代半ばの希望出生率１、８の達成を掲げていますが、人口問題研究所の推計人口は出生率が１、４２～１、４４で２０６５年の人口は８，８０８万人に減少との見通しです。